

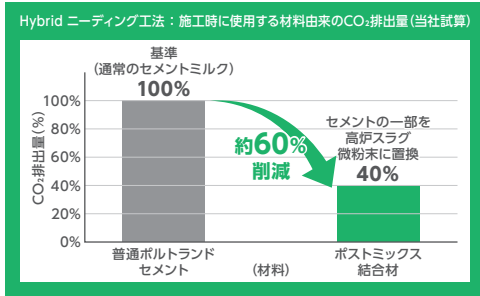
3 POINTS

三谷セキサンが提案する 3つの環境ソリューション

私たちは、建物を支えるとともに、持続可能な地球環境や未来社会の構築に貢献します。
環境負荷を抑えた施工の実現、コンクリートパイルの特性を活かした地中熱エネルギーの活用、高支持力工法による省資源化。
一つひとつの取り組みが、次世代へ受け継ぐ大地と社会を守ることに繋がっています。

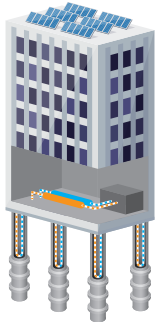
1 環境配慮型素材でCO₂排出量を約60%削減 高炉スラグ微粉末を使用したセメントミルク「ポストミックス結合材」

鉄鋼製造時の副産物「高炉スラグ微粉末」をセメントに代替配合することで、材料由来のCO₂排出量を約60%削減。国土交通大臣認定を取得した、業界初の環境配慮型の結合材です。

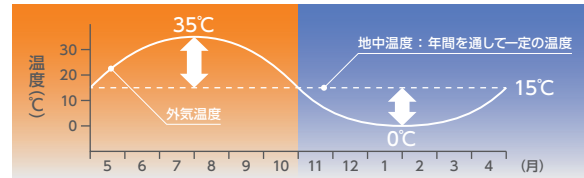


2 地中熱の活用で、建物のエネルギー消費を削減 地中熱交換器内蔵PHCくい「Hybrid Pile MS」

構造物を支えるコンクリートパイルに熱交換器を内蔵し、地中熱エネルギーを回収するシステムです。回収したエネルギーは空調・融雪に活用でき、建物のエネルギー消費とCO₂排出量の削減に貢献します。

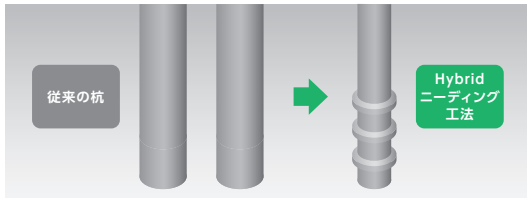


地中熱とは
地下5～100mの地中は、一年中約15℃前後(東京は約18℃、北海道は約10℃)で一定です。この「夏は涼しく、冬は暖かい」特性を活かした、冷暖房や融雪に使えるエネルギーを地中熱と呼びます。



3 工法の革新で、資源使用量と産業廃棄物を削減 高支持力工法「Hybrid ニーディング工法」

高い支持力で1本あたりの荷重負担を高めることで、杭本数の削減と杭径の小径化を実現。残土・産業廃棄物の発生を抑え、省資源化の実現にも貢献します。



杭本数の削減と杭径の小径化



エネルギー消費量やCO₂排出量の削減

三谷セキサン株式会社

会社概要 2026年3月現在

代表者：代表取締役社長 三谷進治
株式：東京証券取引所スタンダード市場
本社：東京・福井
設立：昭和31年9月20日
資本金：21億4,600万円
社員数：358名(グループ計1,095名)
グループ会社：20社
有資格者数：技術士 15名
一級建築士 5名
一級土木施工管理技士 54名
一級建築施工管理技士 7名

お問い合わせ窓口

東京：TEL 03-6284-1390
福井：TEL 0776-20-3333



<https://www.m-sekisan.co.jp/>

三谷セキサン株式会社

地盤から未来を支える
カーボンニュートラル社会の実現に向けて
私たちにできること



Mitani Sekisan

ABOUT US

豊かな技術で未来を創造する

コンクリートパイルのトップメーカーが 環境へ挑む

建設業界に求められる環境への取り組みは、年々高まっています。
施工時のCO₂削減、再生可能エネルギーの活用、限りある資源の有効利用。
現場に問われる課題は、ますます多岐にわたります。
三谷セキサンは、コンクリートパイルのトップメーカーとして培ってきた技術を軸に、
こうした課題に向き合い続けてきました。
確かな支持力と環境への責任を両立させながら、地盤から未来を支え続けます。

WHAT WE OFFER

現場から、環境を変える。

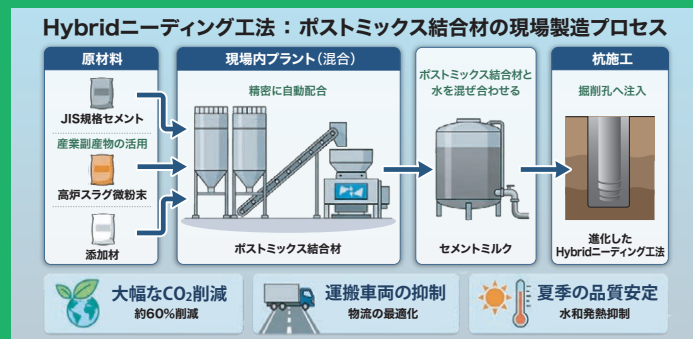
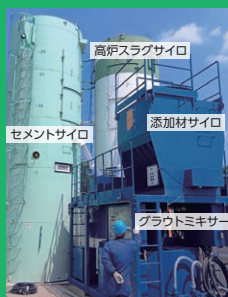
素材・エネルギー・工法、それぞれの革新が
持続可能な社会の実現へとつながっています。

素材で革新

1 ポストミックス結合材

高炉スラグ微粉末を使用したセメントミルク

基礎工事で広く使われるプレボーリング工法では、施工時に大量のセメントを使用します。セメントは製造過程でCO₂を多く排出するため、環境負荷の低減が課題でした。三谷セキサンはこの課題に対し、JIS規格に適合したセメントと高炉スラグ微粉末を現場プラントで独自配合する「ポストミックス結合材」を採用。材料由来のCO₂排出量を約60%削減しながら、現場状況に合わせた柔軟な施工と安定した品質を両立します。国土交通大臣認定 (TACP-0707 他) 取得。

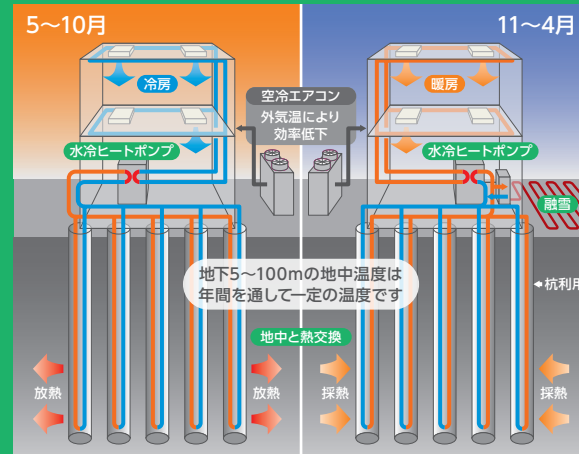
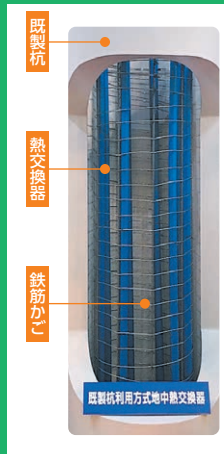


エネルギーで革新

2 Hybrid Pile MS

地中熱交換器内蔵PHCくい

地盤内に蓄えられた地中熱は、気温の影響を受けにくく年間を通じてほぼ一定の温度 (東京は約18℃、北海道は約10℃) を保っています。Hybrid Pile MSは、コンクリートパイル内に熱交換器と鉄筋かごを接続し、このエネルギーを効率よく回収するシステムです。回収された地中熱は空調・融雪エネルギーとして活用でき、ヒートアイランド現象の抑制や、建物のエネルギー消費・CO₂排出量の削減に貢献します。コンクリートパイルの中空部を活用するため、新たな設備スペースを必要としない点も特長です。

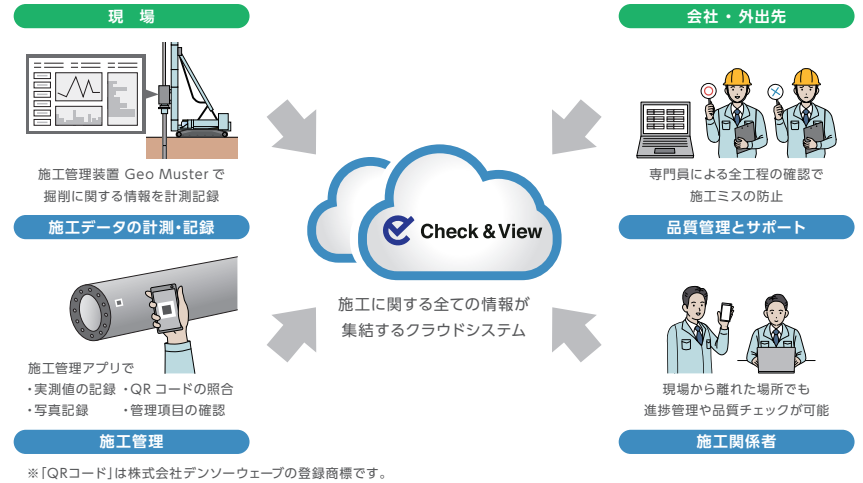


さらに、現場のDX化でも環境貢献！

Check & View

汎用型施工管理システム

現場の状況を簡単に確認できるクラウド型システムです。離れた場所からでも最新情報を把握でき、残業時間や移動時間の削減、ペーパーレス化、施工ミスの低減に貢献します。これらの効果により、現場全体の環境負荷低減と効率化を実現します。



「高い技術力と開発力」そして「こだわりの品質管理体制」で
安全で快適な社会を支えています。